Course nur	mber	U-L	AS25 100	04 S	O48						
Course title (and course title in English)						name and d	Instructor's name, job title, and department of affiliation		Part-time Lecturer, NENCETTI Marco		
Group Languages					Field	Field(Classification)					
Language of instruction Italian					Old	group	Group C		Number of credits		2
Number of weekly time blocks				minar (Foreign language) Face-to-face course)			Year/semesters		2025 • First semester		
Days and periods Fri.3			Target year A		All stud	All students		Eligible students		For all majors	

[Overview and purpose of the course]

この授業は、イタリア語の聴き取りと発話の授業です。日常のさまざまな状況における基礎的なイタリア語表現を習得します。

[Course objectives]

初歩的なイタリア語文法をふまえた基礎的なコミュニケーション能力を習得することが目標となります。

[Course schedule and contents)]

この授業は、フィードバック(方法は授業のなかで連絡)を含む15回で行います。おおよそ次のような流れで授業を進めていきます。

最初に、アルファベットとその組み合わせの発音を学びます。特に他の外国語と異なる、イタリア語に特徴的な音に気をつけながら発音を体得していきます。次に、冠詞、名詞、動詞、形容詞、副詞などを学びながら、より長い文章の聞き取りと発音を、一人一人に大きな声を出してもらいながら練習していきます。特に日常生活の状況に即した質問と答えを反復することで実用的な表現を習得します。また動詞の直説法現在形を使って自分の習慣や予定について話すこと、書くことを練習します。この練習によって日記や手紙などを読む力も身につけることができるでしょう。

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

成績評価は、授業への参加度、テストなどにもとづいて行います(詳細は授業中に案内します)。

[Textbooks]

『日本イタリア会館 LIVELLO 1 』 『日本イタリア会館 LIVELLO 2 』

[References, etc.]

(References, etc.)

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

外国語の勉強なので、単語や文法など学ぶことが次第に増えてきます。ぜひ授業の前に、その時 まで習ったことの予習と復習を積極的に行いましょう。授業で紹介する単語は試験の時にも出てき

Continue to イタリア語 I A (演習) I1201(2)

イタリア語IA(演習) I1201(2)
[Other information (office hours, etc.)]